

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 2019年11月25日
 都市名・国 サントス・ブラジル

取組の名称	核軍縮の日 (Nuclear Disarmament Day)
実施主体 (該当項目に✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合
テーマ・目的	核軍縮
対象者 (年齢・学年、人数等)	10～15歳の生徒60名、サントス日本人会80名、被爆者3名およびその家族、職員および地方自治体関係者30名、イベントに参加したその他市民約60名
実施場所	サントス市／ブラジル
実施期間	2019年8月9日
<p>取組の概要</p> <p>イベントはサントスの日系移民上陸記念碑に近いビーチの前で開催され、午前9時に広島の実爆者3名の出席のもと行われた。</p> <p>イベントは公立学校の生徒たちによる平和の歌で始まり、日本の歌や演武も披露された。自治体関係者によるスピーチでは、世界の非核化の重要性や市民生活における水の重要性が述べられた。3人の被爆者はそれぞれの思い出について語り、同市の記念盾を贈呈された。</p> <p>最後に、日本人会が聴衆に折り鶴を配布した。</p> <p>列席した被爆者：森田隆さん、盆子原国彦さん、渡辺淳子さん</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>本イベントは市内で毎年開催され、サントス市民は被爆者の話を拝聴するため、いつも参加を心待ちにしている。多くの子どもたちと教師が被爆者と写真撮影を行った。</p>	
<p>成果</p> <p>イベントは市の報道機関に取り上げられ、観衆の数は過去の例を上回った。</p>	
<p>課題</p> <p>特になし。</p>	
<p>取組で使用した素材について</p> <p>https://www.santos.sp.gov.br/?q=noticia/dia-da-luta-pelo-desarmamento-nuclear-tera-atividades-nauticas-e-homenagem-aos-110-anos-da-imigracao-japonesa</p> <p>http://www.maissantos.com.br/santos/sobreviventes-de-hiroshima-dizem-que-a-mobilizacao-pela-paz-e-essencial-no-mundo/</p> <p>https://www.tribuna.com.br/cidades/santos/lembra%C3%A7%C3%A3o-das-bombas-no-jap%C3%A3o-%C3%A9-apelo-por-paz-em-evento-no-emiss%C3%A3o-r%C3%ADo-submarino-1.62937</p>	



イベントに到着した渡辺さん、森田さん、盆子原さん



イベントでの自治体関係者



平和の歌を歌う子どもたち



演武



日本関連のプレゼンテーション

上記素材の共有の可否

掲載可能（素材を添付してください）

掲載不可

不明